



田中作次

田中 作次
2012-13年度国際ロータリー会長



高砂

No. 7

Takasago Rotary Club

週報

クラブ会長方針

「ロータリーを楽しもう」

運営方針

- ①ロータリーファミリーで親睦の輪を広めよう
- ②ロータリアンの自覚とロータリークラブのイメージの向上
- ③長期展望でロータリークラブを考えよう
- ④60周年記念事業を成功させよう

例会記録 (2012. 8. 24 (金)) 通算2,907回

◆開 会

◆唱 歌 ロータリーソング (我等の生業)

◆「四つのテスト」唱和

◆ゲスト紹介

モルドバ復興支援協会

高砂地区代表 沓澤美喜様

事務局長 沓澤正明様

武田有賀様



◆歓迎歌「松の緑」

◆プログラム予定

8月31日 (金)	9月7日 (金)	9月14日 (金)	9月21日 (金)
卓話 会員増強ローラー作戦 中野哲郎会員	クラブアッセンブリー ガバナー補佐訪問 ガバナー補佐 増田耕太郎氏	合同例会 (於: ウェディングパレス鹿島殿) 「はやぶさが解決した惑星科学40年の課題」 廣井孝弘氏	クラブアッセンブリー ガバナー公式訪問 ガバナー 石丸鐵太郎氏

◆出席報告

本日 8月24日 会員数49名 出席者 35名 出席率 79.54%
前々回 8月 3日 会員数49名 修正出席者44名 出席率100.00%

◆MAKE-UP

桂田 重信会員 高砂青松RC 8月22日 (8/17)
江角 清次会員 e-CLUB 8月20日 (8/24)
大久保義郎会員 e-CLUB 8月19日 (8/24)
信原 智彦会員 e-CLUB 8月22日 (8/24)
中木村 明会員 e-CLUB 8月21日 (8/17)
片嶋 純雄会員 e-CLUB 8月12日 (8/17)
片嶋 純雄会員 e-CLUB 8月18日 (8/24)
福島 弥一会員 e-CLUB 8月23日 (8/24)
福島 弥一会員 e-CLUB 8月23日 (8/31)
藤田 茂会員 e-CLUB 8月23日 (8/24)
西田 秀雄会員 国際ロータリー第2680地区
2011-12年度地区大会 3月 3日 (8/17)

◆委員会報告

会員増強委員会 (中野委員長)

次回例会時までに入会可能な方のリストアップをお願いします。

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

西田 秀雄会員……お盆の行事、無事終了しました。帰省した時、車で新東名を初めて走
りました。

坂井 智代幹事……沓澤様、本日はモルドバ復興支援のお話をありがとうございます。
早退1名

◆幹事報告 (2,907回)

○ガバナー事務所より、

①「ロータリー財団セミナーのご案内」が届いております。

平成24年10月14日(日) 14:00～ 於：神戸ポートピアホテル

会長・幹事・ロータリー財団委員長・社会奉仕委員長・国際奉仕委員長5名参加くだ
さい。(欠席の場合は代理をたててください)

◆会長の時間

先週例会終了後、高砂青松ロータリークラブの西中会長と二人で高砂市長と表敬訪問にまいりました。毎年の慣例とはなっていない様ですが、約1時間歓談してまいりました。内容的には万灯祭のこと、両クラブの今後の行事予定を説明し、当クラブに関して来年4月21日の60周年記念式典への出席依頼と12月23日の新世代会議への教育長出席依頼をしてまいりました。



山名克典会長

話は変わりますが、昨日第94回全国高校野球選手権も閉会式となり、大阪桐蔭高校が2008年以来4年ぶりの3度目の日本一になりました。今春の選抜高校野球大会に続いて優勝で、史上7校目の春夏連覇を達成したこととなります。今回夏の大会は3,985校が参加し、頂点に立ったこととなります。

データによりますと、大阪桐蔭は、春の選抜大会（5勝）より春季近畿地区大会（11勝）、夏の地区大会（8勝）を経て、甲子園での決勝（5勝）まで今年29連勝しているということになります。

それに比べて、わが阪神タイガースは昨日ようやく今季40勝目の勝利を挙げ、通算40勝58敗11分で残り35試合残り、勝率4割8厘と低迷しております。毎年15試合程度甲子園へ応援に行ってましたが、今季はまだ1試合も応援に行っておりません。非常に寂しく思っております。阪神タイガースがふがない為、他のスポーツに目が移りますが、高砂市の中学生もスポーツではガンバっております。

先日も宝殿中学校ソフトボール部は全国大会に出場し、惜くも優勝を逃しておりますが充分です。那須での大会ですが食中毒に罹患したとの事です。全員無事帰ってこられておりますが、季節がら食中毒には充分注意していただきたく思います。原因菌、ウイルスは不明ですとのことです。北海道では0-157での食中毒が発生しております。117名の入院と7名の死亡が報告されております。皆様も注意していただきたく思います。

◆本日のプログラム

モルドバ復興支援報告



事務局長 沓澤正明様



高砂ロータリークラブ・友愛奉仕活動助成金活用報告

平成 24 年 8 月 24 日

高砂ロータリークラブ
会 長 覚野成広 様

高砂ロータリークラブ
友愛奉仕活動委員会
委員長 加茂良平 様

今般、高砂ロータリークラブ友愛奉仕活動助成金として金 50 万円を助成していただきましてありがとうございます。

この助成金はカザネスティ『子供デイケアセンター』というプロジェクトの 2012 年度運営費として活用させていただきました。下記のとおりご報告申し上げます。

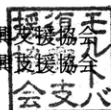
記

カザネスティ『子供デイケアセンター』はモルドバ共和国のテレネスティ県カザネスティ村という農村に設立されました。

- ① 目的：1991 年旧ソ連崩壊の時にモルドバ共和国は独立しましたが、共産主義社会から民主主義社会への移行期にあるため産業が停滞し、多くの国民が外国へ出稼ぎに出なければならなくなりました。そのためお年寄りや子供たちが家に残り、子供たちは家事や農業を手伝っています。カザネスティ村では小中 9 年制の学校に約 250 人の児童生徒が在席していますが、その内 25 人から 30 人程度が経済的理由で学校に通うことができません。そのような子供たちに手を差し伸べて学校に通えるように支援する目的でカザネスティ『子供デイケアセンター』が設立されました。
- ② 運営：私たちはコーディネーター、教師、カウンセラー、調理人、掃除人の給料と、子供たちに必要な食料、衣料、学用品などの経費を年間約 150 万円提供しています。2012 年度は高砂ロータリークラブ・友愛奉仕活動助成金を受け滞りなく運営できております。
- ③ 施設：カザネスティ『子供デイケアセンター』はカザネスティ小中学校内に設立されています。子供たちは放課後集まってきます。学校からは教室、遊戯室、講堂兼食堂、調理場、食材倉庫、水道光熱器具などの施設設備を無料で提供されています。
- ④ 保護：子供たちは登校さえすることができれば放課後食事ができます。専属の教師が宿題の面倒を見てくれます。楽しみとしてゲーム、遊戯、詩の朗読、日本語の勉強などをします。衣料や学用品で困っていることがあればカウンセラーが相談を受け学校に通えるように不足なものを提供します。
- ⑤ 成果：a.今まで学校へ通えなかった子供が学校へ通えるようになり笑顔が戻ってきました。b.勉強の意欲が出てきて学業で成績が 1 番になる子供も出てきました。c.モルドバ政府は大きな孤児院を廃止して孤児をなくしたいと考えており、健康保障省の高官がカザネスティ『子供デイケアセンター』を視察しこれをモデルにしますと公言しました。事実、カザネスティ孤児院を廃止し、今後、職業訓練所として生まれ変わることになりました。
- ⑥ 日本から訪問する人が年々増えてきて、活発な支援活動として実を結んでいます。

以上のとおり報告申し上げます。今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

モルドバ復興支援協会 代 表 沓澤美喜
モルドバ復興支援協会 高砂地区担当 森本峯生



カザネスティ『子供デイケアセンター』は高砂ロータリークラブの 友愛奉仕活動助成金で運営されています。

モルドバの歴史地理

- ① ルーマニアとモルドバはローマ帝国時代「ダキア」と呼ばれていた。
- ② モルドバはドナウ川の北側のほとりにある国
- ③ 九州と同じくらいの面積
- ④ 宗教はキリスト教
- ⑤ 産業は農業が基幹産業(とくにワインは有名)
- ⑥ 1991年旧ソ連崩壊の時に独立。

高砂ロータリークラブとの出会い

- ① 沓澤美喜 1994年始めて訪問。
- ② 1997年モルドバ復興支援協会設立
- ③ 2011年『モルドバ独立20年祭・帰国報告ツアー』京都会場で高砂ロータリークラブと出会う。
- ④ 2012年度高砂ロータリークラブの友愛奉仕活動助成金を受ける。
- ⑤ 2012年8月24日高砂ロータリークラブで活動報告。

2012年度助成対象プロジェクト概要

- ① 名称:カザネスティ『子供デイケアセンター』
- ② 目的:共産主義から民主主義への移行期にあるため産業が停滞し、多くの国民が外国へ出稼ぎに行っている。経済的困難を理由に学校へ通えない子供がいる。その救済支援。
- ③ 保護:登校さえしたら食事、宿題の面倒、楽しみとしての時間がある。

トピック②

- ① フランス在住の著名な日本人ピアニスト、フジコ・ヘミングさんが当協会のプロジェクト「日本モルドバ友好協会」主催のコンサートで本年11月と来年3月にコンサートをしてくださいと表明。
- ② 駐ルーマニア両宮大使が9月2日退任後、当協会のプロジェクト「日本モルドバ友好協会」会長に内定。



子供デイケアセンターの運営

- ① 予算:コーディネーター、教師、カウンセラー、調理人、掃除人への給料と子供に必要な食料、衣料、学用品などの費用。年間150万円程度。
- ② 施設:小中9年制の学校から教室、遊戯室、講堂兼食堂、調理室、食材倉庫、水道光熱設備を無料で利用。
- ③ 成果:子供たちに笑顔が戻り勉強意欲が出てきて1番の子供もいる。

トピック①

- ① 京都会場で帰国報告した川村容子さんが外務省に呼び止められルーマニア大使館の専門調査員に採用された。
- ② 水墨画でモルドバを表現して東京訪問中、武田侑蔵先生が日美展『総合水墨画展』への出品をすすめられ本年作家部門大賞あわせて内閣総理大臣賞を受賞。(東京8月9日)

2012年度の訪問者

- ① 農業青年鎌田光希君
- ② イタリアで壁画の修復を研究している日高翠さん
- ③ アメリカでダンスを研究している橋本有子さんたち
- ④ 神戸でバザーをしている福田圭子さんたち
- ⑤ 駐ルーマニア両宮大使
- ⑥ 学習院女子大学の14人の学生

思いがけない成果

- ① モルドバ政府は大きな孤児院を廃止して孤児をなくそうとしている。健康保障省の高官が当センターを視察しカザネスティ子供デイケアセンターをモデルにしたいと公言。カザネスティ孤児院が閉鎖され新しく職業訓練所として生まれ変わるようになった。
- ② 日本からの支援者が増えた。

作成:2012年8月24日 モルドバ復興支援協会 事務局長 沓澤正明 住所:〒651-1132 兵庫県神戸市北区南五葉3-2-35 電話 078-594-2785
メールアドレス moikor.jp@ybb.ne.jp ブログ <http://infomoldova.jp.blogspot.jp/> ブログの名称「日本モルドバ友好協会」
モルドバ復興支援協会のホームページ <http://www.interq.or.jp/white/mirage-k/>

会長 山名 克典 幹事 坂井 智代 雑誌会報委員長 佐野 敏晴
例会日時 毎週金曜日12時30分より 例会場 高砂商工会議所2階会議室
高砂ロータリークラブのホームページのURL http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/